

## 第4回 江山地区義務教育学校設立準備委員会（すごい学校創造部会）概要について

1 日 時 平成30年12月17日（月） 19時 ～ 20時

2 会 場 神戸小学校 図書室

3 出席者 【委員】  
すごい学校創造部会員8名  
【教育委員会事務局（教育総務課）】  
職員1名

### 4 議 事

#### (1) ブロック制について

○第2回及び第3回部会で意見交換したことをもとにして、部会長より提案を行う。学年段階の区切りを設定する意義及び区切りの根拠となる要素を確認後、江山中学校区の児童生徒の実態と根拠となる要素の関連から、「4-3-2」のブロック制を提案。その後、意見交換を行った。

#### 【委員意見】

- ・提案通り4-3-2制が良いかと思う。一番配慮の必要な5年生が上学年を見て成長するのが良い。
- ・学力・体力・心の発達面からみてもよいと思う。5年生へのフォローをすればよいと思う。
- ・児童生徒にとっても、教職員にとっても、ブロック制導入当初が最も肝心である。特に教職員については、導入当初はもちろんのこと、継続して共通理解を進めることが必要。

⇒部会として、4-3-2制とすることを次回委員会に提案することを決定

#### (2) 3校の交流について

○本年度の神戸小・美和小交流学习のまとめをもとに、来年度の交流について意見交換を行った。

#### 【委員意見】

- ・良い取り組みなので、来年度はもう少し交流を増やしてほしい。また、路線バスでの移動は、バスダイヤによる制約があるので、市の方で支援をしていただきたい。
- ・来年度は行事の交流のみならず、一緒に学習するような交流を行っていきたい。

#### (3) 小中一貫教育ビジョンについて

○他校の取組を参考にして、「めざす家庭像」、「めざす地域像」について意見交換を行った。今後は、以下の意見をもとにして、小中連携委員会等で「めざす家庭・地域像」を明記した「小中一貫教育ビジョン（案）」を作成し、次回部会で提案し協議することとした。

## 【委員意見】

### <めざす家庭像>

- ・子どもが安心して過ごせる⇒心の安定
- ・温かい家庭愛に育まれる
- ・子どもが何でも言える・話せる
- ・子どもの手本となる親となる
- ・探究心を育てる場
- ・基本的な生活習慣を身につける場（言葉遣いなど）
- ・規範意識を育てる、きちんとしつけをする場
- ・子どもの変化に気づき、学校に伝えられる家庭⇒学校との連携
- ・子どもを通して学校のことがわかるような家庭
- ・学校との連携により、子どもが生き生きと生活できる家庭

### <めざす地域像>

- ・子どもを温かく見守る、ほめる
- ・体験する、学ぶ場
- ・地域の伝統、文化を教える（外部の先生として）
- ・地域ぐるみで子育てする
- ・真剣に叱る⇒ルールを身につける
- ・子どもが地域貢献できる場に

## 5 その他

- ・次回の部会を、2月6日（水）19：00～20：30 神戸小学校で開催。

※大雪の場合は別会場も検討